

事務局報告

第26回断層映像研究会は平成9月5日(金)、6日(土)東京慈恵会医科大学放射線医学講座 多田信平教授による学術大会長主宰で、東京都新宿区安田生命ホールで盛大に開催されました。研究会への参加は約140名でした。特別講演は、Dr.Otto Chan (Consultant Radiologist, The Royal London Hosoiat) による“Elephant Man”に関する放射線医学的考察の演題で行われました。

例年通り教育講演は、8項目について8人の演者が講演されました。一般演題は、口演24題、展示13題で、詳細は研究会記録をご覧ください。昨年度に引き続き、フィルムリーディングセッションが第2日目の午前に8症例が提出され、若い先生方の名解答で、無事終了した。第1日の研究発表終了後、同会場で世話人会が催され、第2日の午後1時より総会が行われた。その議事を以下に記述する。

1.平成8年度事業及び決算報告、並びに収支決算書の

監査結果(藤井恭一、鈴木謙三両監事による署名捺印済)が世話人会の議を経て、総会に報告され、承認されました。(35頁)

2.平成10年度(H.10.4.1~H11.3.31)の事業及び予算案が、所定の手続きを経て総会で承認されました。(36頁)

3.会誌の発行は、宮田伸樹編集委員長より第23巻1号(H8.9.30)第23巻2号(H9.3.30)の発刊が報告された。

4.次期平成10(1998)年度の第27回断層映像研究会学術大会長は、浜松医科大学放射線医学教室 金子昌生教授です。会期は10年11月13日(金)、14日(土)、会場は浜松市JR浜松駅隣のアクティ浜松コングレスセンターが予定されています。

5.次次期平成11年(1999)年度の学術大会長は、京都府立医科大学放射線医学教室 前田知穂教授が決定されました。

6.本研究会の現会員数は469名です。

(事務局 金子昌生)

平成8年度収支決算報告書
(自平成8年4月1日 至平成9年3月31日)

1.収入の部			2.支出の部			
項 目	予 算 額	収 入 額	項 目	予 算 額	支 出 額	備 考
会 費	3,150,000	1,726,000	報 償 費	200,000	50,000	事務手当
利 子	10,000	3,885	賃 金	200,000	0	
前年度繰越	2,400,000	1,208,276	旅 費	800,000	414,000	編集用務
雑 収 入		500,000	需 要 費	300,000	203,790	印刷費
			役 務 費	300,000	135,124	会誌発送通信費等
			使用貸借料	50,000	0	
			負担金及び 補 助 金	3,000,000	844,908	会誌 2冊
			予 備 費	710,000	0	
			次年度繰越		1,790,339	
合 計	5,560,000	3,438,161		5,560,000	3,438,161	

次年度繰越内訳

郵便貯金	584,844円
銀行普通預金	118,402円
銀行貯蓄預金	989,154円
現金	97,939円

平成10年度収支予算書

1.収入の部

項 目	予 算 案	備 考
1. 会費	2,700,000	6,000×450人
2. 利子	3,000	
3. 前年度より繰越金	1,300,000	
計	4,003,000	

2.支出の部

項 目	予 算 案	備 考
1. 報償金	50,000	事務手当
2. 賃金	100,000	アルバイト料
3. 旅費	1,000,000	委員会等
4. 需要費	150,000	印刷費、事務用品等
5. 役務費	300,000	会誌発送等、通信費
6. 使用貸借料	50,000	コピー、会議室等
7. 負担金及び補助金	2,000,000	研究会1回、会誌2冊
8. 予算費	353,000	
計	4,003,000	